

相続等で農地を取得したときは届出が必要です!!

相続等で農地の権利を取得したときは、農地法第3条の3の規定にもとづき、農地のある市町の農業委員会に、その旨の報告をしなければなりません。これは、相続された農地が使われなくなり遊休農地化したり、農業委員会でその把握ができなくなることを解消し、農地の有効利用につなげるのが目的です。権利を取得された方が、営農をされてない場合や、地元を離れて遠方に住んでいる方でも対象になりますので、届出をお願いします。

届出が必要な方

届出

農業委員会

農地の相続(遺産分割・包括遺贈を含む)、時効取得などで農地の権利を取得した方

取得した農地のある市町の農業委員会

届出をしなかったり、虚偽の届出をした場合には、罰則の規定があります。(10万円以下の過料：農地法第69条)

この届出によって権利取得の効力を発生させるものではありません。権利を変更させるには、法務局での手続きが必要です。



問い合わせ先
福崎町農業委員会事務局
(農林振興課内・内線313)

食育通信

～八千種幼稚園での取り組み～

八千種幼稚園では、毎年子どもたちと野菜を育てています。5歳児クラスは今年は枝豆を育てました。

毎日水やりをし、どのように育っていくのか観察しながら、子どもたちと生長を見守りました。今年は長雨が続きたいせいか収穫量が少なく、思うように生長しませんでした。小さな枝豆が実った時には、子どもたちは目を輝かせ大喜びでした。

大切に収穫した枝豆で「枝豆マフィン」を作りました。「もったいない」「大事にのせよう」と友だち同士で話しながら枝豆をトッピング。おいしくてかわいいマフィンができあがりました。



野菜を育てる難しさ、収穫できる喜び、自分たちで調理して頂くありがたさなど、野菜作りを通して多くのことを学ぶことができました。

もっと! 知ってほしいもち麦のこと

～もち麦^{はしゆ}播種!～

11月下旬、町内のもち麦生産者が一斉にもち麦の種まきを行いました。

圃場の条件によって収穫量に大きな差がでるため、念入りに準備を行い、短いまき時を逃さないように一気にまいてしまいます。



(農)高橋営農組合

福崎町では、もち麦生産者だけではなく、田原小学校と福崎小学校の2年生が体験学習で、福崎高校の2年生が県政150周年記念事業でもち麦の種まきを行っています。生産者の植岡さん・山口さん指導のもと、畝にいていにまきました。順調に育ちますように。



田原小学校体験学習
(もちむぎのやかた北側)
福崎高校(中庭)

松岡五兄弟

松岡静雄

第41話



福崎の身近にある歴史を掘り起こそう

晩年の松岡静雄 ～学問三昧の日々～

神戸大学大学院人文学研究科 特命助教

井上 舞

ろから興味を持っていた南洋に関する研究です。南洋諸島全域の地誌・民族・言語などを対象とした『太平洋民族誌』をはじめとして、『チャモ口語の研究』『マーシャル語の研究』といった、各諸島の言語についての著作が残されています。

志の手によってまとめられ、『新編日本古語辞典』として出版されました。さらに、静雄は国語教育にも熱心に取り組み、自宅で湘南国語研究会を開催。同会に集まった人々と共に、国語教育に関する研究をまとめ、会誌を発行していました。

大正14年(1925)以降、病に倒れた静雄は鶴沼での療養生活に入ります。身体が不自由になり、調査や資料収集のために遠方に出向くことはできなくなりましたが、病床にあっても静雄の学問に対する情熱はいささかも衰えていませんでした。むしろ、ここから「学者・松岡静雄」としての本領発揮の時期であったと言えるでしょう。

同年から、昭和11年(1936)に亡くなるまでの約10年間に、静雄が刊行した著作は約50冊に及びます。多いときには年に4から5冊のペースで執筆を続けていました。その内容は多岐にわたっていますが、おおよそ次のように分類することができます。ひとつは、軍人であったこ

もうひとつは、日本語の研究です。兄の井上通泰や柳田國男も同様の傾向があります。静雄もまた、ひとつひとつの言葉にこだわる人でした。そうした言葉へのこだわりから生まれたのが『日本古語大辞典(語誌編)(訓詁編)』です。同書では4500近い語彙について、言葉の意味や起源が詳細に説明してあります。また、辞典の刊行をもって終わりとするのではなく、その後も加筆修正を重ね、より一般の人が使いやすいものを作ろうとしていました。残念ながら、静雄はこれを完成させることなく世を去りますが、残された草稿が、娘の雪子や有

いまひとつは、古典や古代史の研究で、『日本書紀』や『古事記』の記述について書かれた『紀記論究』(全14巻)や、『万葉集論究』、『播磨風土記物語』などがあります。『万葉集』や『風土記』は井上通泰も研究に取り組んでおり、多くの著書を残しています。ただ通泰の研究が、本文の校訂(本文を比較検討してより原本に近いものに直すこと)や、地名の比定(その地名が現在のどの場所にあたるのかを明らかにすること)に重点を置いていたのに対して、静雄は言葉の意味や書かれていた内容から、日本民族について明らかにしようとしてい

ました。このように、静雄は南洋民族・言語の研究、国語研究、古典・古代史研究など、さまざまな分野の研究に取り組んでいるようにみえます。しかし、自身の中では言語学が専門であると自負していたようです。

また、南洋の言語を研究するのは、単なる南洋への興味関心ではなく、これらの言語が日本語の成立に関係しており、研究を進めることで、日本民族の発生や文化の起源などの問題を解決する糸口となり得ると考えていたからのようです。(松岡磐木『ミクロネシア語の総合研究』序文) 言い換えれば、静雄の研究は、南洋の民族研究から端を発して、「日本民族とは何か」を明らかにしようとするものであったと言えるでしょう。



『太平洋民族誌』



『播磨風土記物語』



『紀記論究』



『日本古語大辞典』



『チャモ口語の研究』

1月・2月の行事予定



にこにこひろばで作って遊ぼう!

申込みは不要です。材料はこちらで用意します。
9:30～11:00の都合のよい時間におこしてください。
場所 にこにこひろば
対象 就学前の子どもとその保護者
定員 先着30人

1月の製作『オニの豆入れ』
1月17日(木) 製作時間:約20分
2月の製作『おひなさま』
2月21日(木) 製作時間:約20分

問い合わせはにこにこひろばへ。

子育て学習講座

音楽付き絵本の読み聞かせとミニコンサート 『ポカポカホテル』

日時 2月6日(水) 10:30～11:30(受付10:15～)
場所 エルデホール メインホール
出演 NPO法人「音楽の家」松浦律夫さん ほか
美しい絵と語り、ピアノ・バイオリン・フルート・
オカリナの生演奏のほか、みんなでうたも歌います。
こころとからだを優しく包み込み、おだやかな気
持ちにしてくれる、そんな温かいコンサートを楽し
みましょう。

・問い合わせ先はともだちひろばへ。申込みは不要です。

第2回 音楽であそぼう!

いろいろな音楽やリズムあそびを楽しみましょう!
日時 3月4日(月)・5日(火) 10:00～11:00
場所 おひさまらんど
対象 就園前の子どもとその保護者
定員 各日とも12組
申込先 おひさまらんど
2/4(月)から受付



『あそびのひろば』(申込みは不要です)

おんがくあそびの会【ドレミ】
1月10日(木)・2月14日(木) 10:00～11:00
八千種研修センター
絵本とおはなしの会【ぐりとぐら】
2月7日(木) 10:00～10:40
文化センター 2階 和室
・問い合わせはともだちひろばへ。



第3回 おひさま座談会

『私の子育てこれでいいの?! ～いろいろやってみたけれど～』

発達育児支援に長く携わってこられた菅原先生
にお話を伺います。今年度の最終回です。

日時 2月13日(水) 10:00～11:30
場所 おひさまらんど
講師 元姫路市療育通園施設長 菅原益子さん
対象 就園前の子どもとその保護者
定員 15組(先着順)
申込先 おひさまらんど 1/8(火)から受付
前もって質問をお伺いします
水分補給のための飲み物をお持ちください

身体をいっぱい使ってあそぼう!

ピアノの音に合わせて走ったり、とんだり、転
がったりしましょう。

日時 2月12日(火) 10:00～11:30
場所 にこにこひろば
対象 就園前の子どもとその保護者
定員 20組(先着順)
申込先 にこにこひろば 1/15(火)から受付
保護者の方も動きやすい服装でご参加ください

個別相談

1月15日(火)・2月19日(火) 10:00～14:00
(3組まで)
場所:文化センター 2階 和室
個別相談員:大内和恵

申込みは下記の
3施設で受付
します

おひさまらんど、にこにこひろばでは、幼稚園園庭でも遊べます。(受付必要。)

定員を定めている行事への参加は、福崎町に在住のお子様とその保護者に限ります。

子育て情報は福崎町ホームページでもご覧になれます。アドレス<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp>

ともだちひろば

(西部子育て学習センター)
火～金曜日 9:00～16:00

文化センター2階

☎22-7830 FAX22-2561

おひさまらんど

(福崎子育て支援センター)
月～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

福崎幼稚園内

☎22-2308 FAX22-2313

にこにこひろば

(東部子育て学習センター)
月～木曜日 9:00～16:00

田原幼稚園内

☎22-1058 FAX22-1058

子育て支援に関することはEメール ko-shien@town.fukusaki.ne.jp

お知らせ

information



文珠荘からのお知らせ
定休日 毎水曜日
臨時休館日

2月19日(火)
3月19日(火)
4月16日(火)

予約の受付は、利用日の属する月の2か月前の初日からです。(4月中の利用は2月1日から受け付けます。)
風呂のみの利用は、午前10時から午後8時までです。タオルは各自ご持参ください。
文珠荘へは、巡回バスの利用をお勧めします。

改修工事について
3月30日まで外壁等の改修工事を行います。
ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

文珠荘 ☎22・4051
(健康福祉課)

「ひとり親就労サポート」 巡回相談のお知らせ

神崎郡在住の児童扶養手当を受給されている方を対象に、巡回就労相談を行います。
就職・転職希望の方、就労経験が少なく就職活動に困っている方、働くことに不安がある方はご相談ください。
日時 2月6日(水)
10時30分～15時30分

事前予約制 1人60分程度
場所 サルビア会館 2階
内容 職業相談、職業紹介、応募書類の作成指導、面接の受け方、求人情報の提供など
申し込み・問い合わせ先
ハローワーク姫路
職業相談部門
☎079・222・4431

「西はりま障がい者雇用促進」
「春のつどい」開催
障がいがある方の雇用促進を目的に、合同就職面接相談会を開催します。
日時 2月6日(水)
13時30分～15時30分
(受付13時～15時)

場所 姫路キャッスルグランヴィリオホテル3階鳳凰の間
持参品 履歴書(複数部)、障害者手帳など
参加事業所は45社程度です
問い合わせ先
ハローワーク姫路

専門援助部門 ☎079・222・4435

就農希望者向けセミナー・相談会開催
日時 2月24日(日)
10時～16時

場所 神戸国際会館9階
参加費用 無料
申込方法 インターネットで申し込みます。(「ひよっこ就農セミナー」で検索) FAX・電子メールの場合は、氏名・年齢・住所・電話番号・同伴者の人数を記載して送信
締切 2月22日(金)必着
兵庫県内で新しく農業を始めた方! 農業法人等で働きたい方! ご来場をお待ちしています。

申し込み・問い合わせ先
兵庫県農政環境部農業経営課
☎078・362・9194
FAX078・362・9394
メールアドレス
nougyoukeiei@pref.hyogo.lg.jp

平成30年度自衛官等募集
募集種目 自衛官候補生(男子・女子) 18歳以上33歳未満の者
問い合わせ先
自衛隊兵庫地方協力本部
姫路地域事務所
☎079・282・0535

スポーツ

地域職域親善ソフトボール競技大会開催!!!
11月18日、第1グラウンドで「第60回地域職域親善ソフトボール競技大会」を開催しました。熱戦が繰り広げられ、地域や職場の交流が図られた大会となりました。結果は次のとおり。

優勝 ディア・パピーズ
(但陽信用金庫)
準優勝 余田



ディア・パピーズのみなさん

「遊びフェスティバル!」
参加者募集
寒い季節、家を飛び出しいろいろな遊びを体験しよう。
日時 1月26日(土)
9時30分～11時30分
場所 第1体育館 球技室

参加資格 誰でも参加できますが、小学2年生以下の子どもは保護者同伴。
参加料 無料
種目
コマ回しタイムレース大会
(親子の部・子ども男子の部・女子の部・幼児の部)
ニユースポーツ体験コーナー

参加方法
スタンプラリー方式で随時参加できます。
コマ回しタイムレース大会は事前申込が必要です。申込受付は1月8日(火)から。(電話申込可)出場者は9時30分に集合してください。
その他

○運動しやすい服装で、上靴・タオル・飲料などを持って参加してください。
○大会参加者コマの予備は用意してありますが、なるべくご持参ください。
申し込み・問い合わせ先
第1体育館(月曜日休館)
☎22・1153

少林寺拳法協会からのお知らせ
2018年少林寺拳法全国大会inぐんま
10月27・28日、群馬県高崎アリーナで開催された大会に、兵庫県代表として出場しました。

- マスターズの部
清水秀平・牛尾明正
一般男子初段の部
上田茂敬・赤松秀真
第71回少林寺拳法姫路市民
大会兼第37回西播交流大会
11月4日、姫路市ウイंक
体育館で開催されました。日
頃の練習の成果を發揮し力強
い演武を披露しました。
小学生低学年の部
最優秀賞 小國侑香（協会）
敢闘賞 橋本あゆな・正木慶汰
（田原小2年）
小学生中学年の部
敢闘賞 三輪大翔・中村新
正木翔馬（田原小4年）
小学生有段の部
敢闘賞 中野唯吹・白石美羽
小幡圭吾（田原小6年）
小学生低学年単独の部
敢闘賞 橋本竜馬（田原幼）
橋本あゆな（田原小2年）
小学生中学年単独の部
優秀賞 上杉こころ
（八千種小4年）
小学生高学年単独の部
敢闘賞 白石美羽（田原小6年）
小学生団体の部
優良賞 中野唯吹・白石美羽
小幡圭吾・中村新
三輪大翔・正木翔馬
一般男子初段の部
最優秀賞 上月茂敬・赤松秀真
男子マスターズの部
最優秀賞 清水秀平・牛尾明正
優秀賞 清水正一・清水靄子



卓球協会からのお知らせ
「平成30年度福崎町卓球
大会」参加募集！
日時 2月10日（日）
午前8時30分受付・開会
場所 福崎西中学校体育館
種目 個人戦
男子の部（中学生以上）
女子の部（中学生以上）
小学生の部（男女混合）
種目は参加数により変更有
参加資格 福崎町在住、在勤
または卓球協会が参加を認め
た者
参加費 高校生・一般300円
小・中学生 200円
申込方法 所定の用紙に必要
事項を記入のうえ、1月25日
（金）までに第1体育館また
は協会役員へ
問い合わせ先 協会・高松
☎090・1074・2909

短歌会

ふかぶかと魂透くまでの夕あかね天のはたては補陀落なら
北 浄代
平成を知らぬ夫にへいせいを終りを告げて鑰ひとつ打つ
岡田恵美子
「今世紀中には癌の死亡率ゼロになる」研究一筋男凜凜し
山口 旭
濁流は川の中州をけずりをり白鷺一羽の足首に迫まる
井奥 輝明
葉を散らし柿ついはめる小鳥らを朝の庭に飽かず見守る
多田千枝子
夏野菜の乱切り炒める鍋の中ピカソの色は褪せてゆくなり
大野八重子
横断歩道渡り終えたる男の子おしぎしてさる帽子をとりて
安田 正
撮りきたる大き蓮の花額に入れ部屋明るきに誰か呼びたし
松岡 澄子
曾孫なる貴介今日は我が部屋の障子に穴を小さく開ける
山下 清市
畦に憩つわれを怖れず寄りて来る雀は小さき嘴に啄む
内山 嗣隆

俳句会

村廃れ 落葉に埋まる 古祠
廣瀬 純水
おだやかな里の日さしや 庭小
春 石川 晃美
茶の花や 幼なじみは 僧となり
長尾美恵子
茶花咲く 生垣越しの 立ち話
松本喜代子
占いの 言葉氣にする 秋の暮
千家 栄子
山裾に 温き日さし 茶花咲く
橋本 栄
山茶花咲く 美声の 読経 若尼僧
水田 京子
そと握る 母の手温き 今朝の
冬 浦上 千秋
冬めく夜 孫の忘れし 童話読む
岸上加津美
枯れ葉舞つ 路地に 簾の 忘れ物
佐藤 純子
自画像書く 皺多き顔 今朝の冬
松岡 勝美
団体の 列にかこまる 返り花
柴田喜美子
旅に出て 身の老いを知る 初時
雨 藤岡 照代
立冬や 初穀を焼く 煙立つ
城谷 秋美

